科目ナンバリング	U-LAS20 10001 SB48						
授業科目名<英訳>	英語リーディング ER37 1M4 English Reading			担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 谷口 一美		
群	外国語科目群	分野(分類)		使用言語	日本語		
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（外国語）（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	水2	配当学年	1回生	対象学生	全学向

[技能領域]

アカデミックリーディング

[授業の概要・目的]

この授業では、英語リーディング・スキルの習得と向上を目的とする。学術的文体の英文を精読・多読し、構文や文法を把握すると共に、著者の意図を適正に解釈する力を身につけ、英語による議論の構成を学習する。

[到達目標]

学術の英語テクストを読解し、著者の主張を正確に理解すると共に、その内容について主体的に考察を深めることができるようになる。

[授業計画と内容]

この授業で扱うテキストは、社会言語学の第一人者であるDeborah Tannenによる著作である。会話スタイルや対人関係の志向性に関するジェンダーの相違に焦点を当て、その相違が職場においてどのような問題を引き起こし得るか、豊富な具体によって示されている。医療の場においてもコミュニケーションは重要であり、本文でも医療従事者の事例が取り上げられている。また、学生生活でも当てはまる事例が豊富に扱われており、身近な問題として考えることができる。卓越した書き手である著者による文章は、学術書としての論理性と巧みな表現に富んでおり、大学生の英語学習には最適である。この授業では、Chapter 2 を読み進める予定。

第1回：Introduction to Chapter 2
第2-5回：Saying "I'm sorry" when you're not
第6回：Taking blame and influencing people
第7回：中間テスト
第8回： Giving criticism
第9-10回："Thank you for nothing! ”
第11-13回：Ritual fighting
第14回：Giving praise
第15回：期末テスト
第16回：フィードバック

各回、指定の範囲について小テストを実施する。
受講者によるプレゼンテーションにより、内容および英文解釈を確認していく。

[履修要件]

「全学共通科目履修の手引き」を参照してください。

[成績評価の方法・観点]

5回以上欠席した場合は成績評価の対象としない。
以下の割合で、総合的に評価する。

英語リーディング ER37(2)へ続く↓↓↓

英語リーディング ER37(2)

・小テスト、中間テストおよび期末テスト：80%
・平常点: 20%

詳細は初回授業時のガイダンスで説明する。

[教科書]

Tannen, Deborah 『Talking from 9 to 5: Women and Men at Work』（Shohakusha（松柏社））ISBN:978-4-88198-473-4

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

・授業で扱う範囲について、英単語や文法事項をはじめとする予習は必須です。
・１つのテーマに関するテクストを連続して読み、その論旨を把握するためには、内容の理解を積み上げていく必要があります。それまでに扱った内容を随時振り返りながら読み進めて下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]